



令和4年度大村市中学校総合体育大会前半戦終了! 選手のみなさん、本当によく頑張りました! そして、たくさんの感動をありがとう!



大会結果

団体の部

【優勝】 男子バレーボール部、女子バスケットボール部、女子柔道部

【準優勝】 男子卓球部、女子卓球部、女子バドミントン部、男子柔道部、女子バレーボール部、男子ソフトテニス部、女子ソフトテニス部

個人の部

【男子バドミントン】 シングルス1位 梅本亜蓮 シングルス3位 藤本陸翔

【男子ソフトテニス】 3位 新田康介・益原日愛 【男子剣道】 2位 入口陽斗 3位 杉本晴輝

【男子柔道】 1位 吉田悠耶 3位 西田慎弥 3位 本多大悟

【女子卓球】 3位 船戸 玲 【女子バドミントン】 3位 野口みのり・二瀬陽葵 3位 芳田芽衣菜・江藤侑希奈

【女子ソフトテニス】 2位 田中菜月・帯山穂乃香 【女子柔道】 1位 井村公美 1位 森 えりか 【新体操】 3位 俵坂百合



郡中学校の代表として大村市中学校総合体育大会に出場した選手のみなさん、大会が終了して早1週間あまりが過ぎようとしています。あの2日間に渡る白熱した試合、そしてその中で見せた一つ一つの真剣なプレーは、選手のみなさんのどんな記憶として残されているのでしょうか…。改めて、選手のみなさんには、「一つ一つの試合を本当によく頑張りました。」「たくさんの感動をありがとう。」という言葉を贈らせていただきたいと思います。

また、本大会の厳しい戦いを勝ち抜いて見事優勝を成し遂げた男子バレーボール部、女子バスケットボール部、女子柔道部の選手のみなさん、そして、個人の部で見事、県大会出場のコリを勝ち取った選手のみなさん、本当におめでとうございませう。これまでの頂点を目指すという日々の努力と向上心が、みなさんの心技体とチームとしての力を高め、大村市の代表チーム・選手として、自らの県大会出場という夢を見事叶えることができたのだと思います。

また、あと少しのところでお優勝、勝利を逃した選手のみなさんも本当にお疲れ様でした。「あんなに頑張ったのに…」「あの時、もう少し頑張ることができたら…」と、今でも悔しい思いがこみ上げてきているのかもしれない。しかし、みなさんが最後まであきらめなかった姿、そして仲間を信じてプレーした姿は、優勝チームにも引けを取らない、大きな感動と勇気を、これまで支えてきてくれた監督、コーチ、チームメイト、保護者のみなさんに与えてくれたものと思います。

特に中学3年生の選手の中には、本大会をもって、中学校の部活動生活に幕を閉じることになる選手のみなさんもいることと思いますが、あなた方の人生は、これで終わりではありません。

どんな結果に直面しても前へ進み続けようとする心がある限り、人は敗者ではありません。これまでの努力は決して無駄なものではなく、本大会の結果も含めて、みなさんの尊い財産になることと思います。この中総体に向けて必死に取り組んできた自分、そして、チームの取組を、これからの生き方にしっかり生かしてほしいと思います。その頑張りが、さらなる「チーム郡」の輝きにつながると思っています。 校長より



中総体、本当にお疲れ様でした。
そして、また、次の目標に向かって動き出す時。だからこそ、

凡事徹底

当たり前のこと(凡事)を、当たり前に徹底して行う。
その「当たり前」の積み重ねが、次の目標への本物の力になるのです。
チーム郡 思いを力に! (6月第1週の記事)

社会で活躍している人には多くの共通点がありますが、その中の一つが「凡事徹底」です。読んで字のごとく“当たり前のこと(凡事)を、当たり前に徹底して行う。”ということです。特に、市中総体前半戦が終了し、また次の目標に向かって動き出す時だからこそ、生徒のみなさんには、この「凡事徹底」が大切になってくると思っています。

私たちの周りにも、できて当たり前にもかかわらず、意外とできていないことが多く見受けられます。挨拶をする、身の回りを整理する、掃除する、時間を守る、服装を正す、感謝の気持を表す等です。この中の一つでもいいからずっと続けていくことで、その「当たり前」の積み重ねが、次の目標を達成するための本物の力になっていくのです。次の目標に向かって動き出す時だからこそ、この「凡事徹底」を胸に、本物の力を手に入れてください。頑張れ～!

生徒のみなさんへ 6/16・17の1学期期末テスト前に もう一度学習の意味について考えてみよう！ 自分の夢や希望を自分の力で叶えるために…

私たちの日々の学習は、通知表や調査書の成績を上げることや希望する高校に合格することだけを目的にしているのではありません。それはあくまでも過程のことであり、最終的な目標は、生徒のみなさん一人一人がこれからの社会の中で自立して生活ができ、夢や希望を実現できることなのです。



しかし、現在の日本の社会状況は様々な課題が山積しており「答えない時代」と言われています。そこで、生徒のみなさんは、近い将来、多様な感性を持つ人々と共働しながらその一つ一つの課題の最適解を見つけながら、持続的な社会を形成していき、自分の夢や希望を実現していくことが大切になってくるのです。

そして、その為に、日々の授業を通して、生徒のみなさん一人一人にこれからの時代を生き抜くために身につけてもらいたいものが、右に示した三つの資質・能力なのです。

資質・能力の三つの柱

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等の涵養

生きて働く
知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成



三つの資質・能力を身につけて、社会の中で自立し、夢や希望を叶えるために、日々の学習を頑張っているのですね！

しかし、郡中の生徒には、 一つ大きな課題 があるのです！

それは、**家庭学習の時間が短い！**ということなのです。

〔R3全国学力・学習状況調査（3年生）より〕

問 家で計画を立てて勉強していますか？

答 よくしていると答えた生徒

郡中 9.8%
長崎県 17.2%
全国 19.4%

問 1日当たりどれくらい勉強しますか？

答 3時間以上と答えた生徒

郡中 4.2%
長崎県 6.0%
全国 12.3%

問 週末に一日どれくらい勉強しますか？

答 3時間以上4時間より少ない

郡中 5.6%
長崎県 13.6%
全国 16.6%

それでも「将来、学校の授業が自分の人生の役に立つのか？」 と疑問に思っている生徒のみなさんへ

「勉強することや学ぶことの意味・意義・理由」

勉強する・学ぶことの意味・意義・理由は、自分自身を成長させるとともに、人生の選択肢を増やすことにつながり、結果として自分の人生を豊かで幸せなものにする可能性を高めることになるのです。

【勉強が、自分自身を成長させてくれること】

- 勉強で生活・仕事していくため知識・技能・経験を得られる
- 勉強で考える力・忍耐力・コミュニケーション能力が身に付いていく
- 勉強は点数という目に見えやすい成果で自分の成長を実感できる
- 勉強すれば周りからの評価が高まり、自信につながる

【勉強が、人生の選択肢を増やす効果について】

- 勉強すると希望する高校・大学に進学できる
- 勉強で学歴を得られると就職で有利になる
- 勉強で、専門的・高度なスキル・資格を習得することができ、直接的・間接的に給料が高くなる
- 外国語はグローバル社会における仕事や海外生活に役立つ

将来



だからこそ、6/16・17の「1学期期末テスト」 に向けて計画的な学習を実行していきましょう！

最後に一言！

人が目標に向かって変わっていく姿は、とても素敵だと思います。

もちろん、テストの目標点数は、生徒のみなさんそれぞれで設定しているのです。大切なことは、自分の可能性に自分で線を引かない！そして、自分の頑張りを人と比べない！ということです。努力すれば人は変われることを、生徒のみなさんには絶対にあきらめないでほしいと思っています。 校長より

勉強では、これまで分からなかったことを学んだり、できなかったことをできるようにするため、長い時間や粘り強さが求められます。そのため、覚悟を決めて取り組まなければならない面もあると思います。

しかし、勉強におけるその地道な取組を成し遂げ、一つ一つの問題や課題を乗り越えた瞬間には、自分の力・成長を感じると共に、自分の世界が広がっていく楽しさも体得できるはずですよ。

令和4年度初めての定期テスト「1学期期末テスト」に向けて、自分の可能性と力を信じて、計画的な学習を実行していきましょう！



がんばるぞい